

与路島豊年祭奉納相撲大会出場

瀬戸内警察署では、令和6年9月9日、署員が奄美大島の南方に位置する与路（よろ）島で開催された豊年祭奉納相撲大会に出場した。

警察官に求められる体力と気力の錬成を目的に、日頃から術科訓練をはじめ、様々な体力作りにも励んでおり、昨年に続いての参加となった今大会で、地域交通課の巡查部長（写真中央）が圧巻の取組で勝ち進み、見事、大会2連覇を果たした。

この活躍に対する署員や地域住民の関心・反響は殊の外強く、署全体の士気高揚に寄与する一方で、住民の間では「力強い警察」に対する賞賛の声も上がっている。

当署では、引き続き、署を挙げて錬成を重ねていくとともに、地域における各種の触れ合い活動にも積極的に参加するなど、管内の安全・安心のために日々精進していく所存である。

